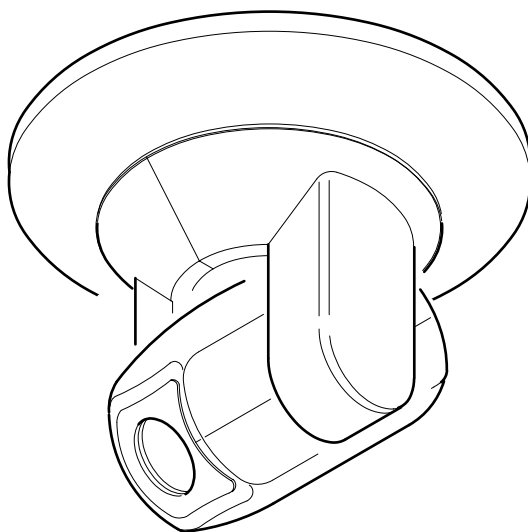


# TOSHIBA

東芝ネットワークカメラ

**形名 IK-WB21**

取扱説明書（準備編）



設定や操作、その他については、CD-ROMに収められている取扱説明書（PDF ファイル）をご覧ください。

PDF ファイルを見るには Acrobat Reader が必要です。お持ちでない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードしてください。

ホームページに最新の商品や周辺機器情報などを掲載しておりますので、ご参照ください。

■ [http://www.toshiba.co.jp/g\\_camera/](http://www.toshiba.co.jp/g_camera/)

上記アドレスは予告なく変更される場合があります。

このような場合はお手数ですが、東芝総合ホームページ（<http://www.toshiba.co.jp/>）をご参照ください。

# はじめに

このたびは東芝ネットワークカメラIK-WB21をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。

お求めの製品を正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。お読みになったあとはいつでも取り出せるように保管してください。意匠、仕様、ソフトウェアおよび取扱説明書の内容は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

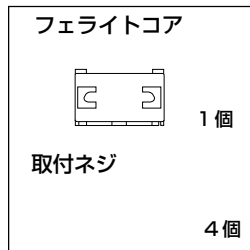
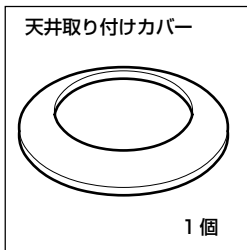
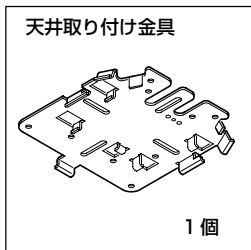
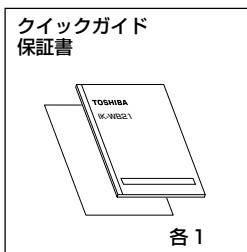
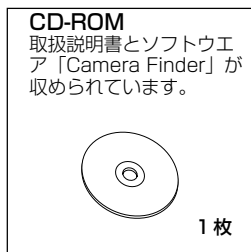
本機は屋内専用です。屋外には設置しないでください。

## 用語と商標について

- OS... 特に説明がない場合は、ご使用になるオペレーティングシステムを示します。
  - － Windows 2000...Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版を示します。
  - － Windows XP...Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版を示します。
- Microsoft®、Windows®は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows®の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。
- Adobe、Acrobat Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標または登録商標です。
- 本書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が登録商標または商標として使用している場合があります。
- 本書では「パーソナルコンピュータ」を「パソコン」と表記します。

## 付属品一覧

本機には以下の付属品があります。お確かめください。





## はじめに

●はじめに .....	2
●用語と商標について .....	2
●付属品一覧 .....	2
●もくじ .....	3
●安全上のご注意 .....	4
●使用上のお願い .....	9
●ネットワークカメラ環境を準備する .....	12
●ネットワークカメラ監視システムに必要なもの .....	12
●カメラとパソコンをネットワーク接続する .....	13
●IP アドレスについて .....	13
●接続の構成 .....	14
●接続する .....	15
●保証と修理サービスについて .....	16

# 安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。



## ■ 表示の説明

表 示	表 示 の 意 味
 <b>警告</b>	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
 <b>注意</b>	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。

\*1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

\*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

\*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図 記 号	図 記 号 の 意 味
 禁 止	“⊘”は、 <b>禁止</b> （してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指 示	“●”は、 <b>指示</b> する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

## 警告

異臭・発煙・過熱などの異常が発生したときは、すぐにACアダプターの電源プラグをコンセントから抜くこと



プラグを抜く

そのまま使用すると火災・感電・やけどの原因となります。煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

異物や水などがカメラの内部に入ったときは、すぐにACアダプターの電源プラグをコンセントから抜くこと



プラグを抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店にご連絡ください。

カメラを落とししたり、ケースを破損したときは、電源を切り、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜くこと



プラグを抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店にご連絡ください。

ぐらついた台の上、かたむいたところなど不安定な場所に置かないこと



禁止

落ちたり、倒れたりしてけがや故障の原因となります。

分解・改造・修理しないこと



分解禁止

火災・感電の原因となります。修理、内部の点検はお買い上げの販売店にご依頼ください。

風呂場・シャワー室で使用しないこと



風呂、シャワー室での使用禁止

火災・感電の原因となります。

金属類や燃えやすい物など異物を内部に入れないこと



禁止

火災・感電の原因となります。端子、その他の穴や隙間に、異物を入れたり落とし込んだりしないでください。

雷が鳴りだしたら機器や配線に触れないこと



接触禁止

感電の原因となります。

梱包に使用しているビニール袋でお子様が遊んだりしないように、注意すること



指示

かぶったり口に入れたりして窒息するおそれがあります。

設置・配線工事の際の天井への穴あけ、電源コードやケーブルの固定は、屋内配線・屋内配管を傷つけないようにすること



指示

漏電・感電・火災などの原因となります。

電源コードやケーブルを窓やドアなどにはさみ込まないこと



禁止

電源コードに傷がつくと、ショートによる感電・火災の原因となります。

# 安全上のご注意（つづき）

## ⚠ 注意

**移動させるときはコードやケーブルをはずすこと**

コードやケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



指 示

**長時間使用しないときや、お手入れするときは、必ずACアダプターをコンセントから抜くこと**

漏電・感電の原因になることがあります。



プラグを抜け

**落としたり、強い衝撃を与えないこと**

火災・感電の原因となることがあります。



禁 止

**振動の激しい場所には設置しないこと**

落下により、けがの原因になることがあります。



禁 止

**温度の高い場所に置かないこと**

直射日光の当たる場所・閉め切った室内・ストーブのそばなどに設置すると、発熱・火災の原因となることがあります。



禁 止

**本機を天井に取り付けて使用するときは、堅固・確実に取り付けること**

落下により、けがの原因になることがあります。



指 示

**布やふとんの上に置いたり、覆ったりしないこと**

熱がこもってケースが変形し、火災の原因となることがあります。風通しのよい状態でご使用ください。



禁 止

**ケーブルは防水仕様になっていないので、水をかけたりしないこと**

故障や感電の原因になることがあります。



水ぬれ禁止

**設置の際は熱がこもりやすい狭い場所に押し込まないこと**

熱がこもってケースが変形し、火災の原因となることがあります。



指 示

**ケーブルを落としたり、強い衝撃を与えたりしないこと**

感電の原因になることがあります。



禁 止

**天井取り付けは自分で設置工事および配線工事をしないこと**

設置に不備があると、火災・感電・事故の原因になることがあります。

●設置・配線工事は販売店で依頼ください。

**ケーブルを引っばったり、コネクタ部に無理な力を加えないこと**

損傷して感電の原因になることがあります。



禁 止

**定期的に販売店に点検を依頼すること**

点検時期、費用については販売店におたずねください。



指 示

## AC アダプターについて

### 警告

**AC アダプターの電源プラグは家庭用交流 100V のコンセントに接続すること**

交流 100V 以外を使用すると、火災・感電の原因となります。



指 示

**AC アダプターのコードは**

- 傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと。
- 引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしないこと。
- 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと。

火災・感電の原因となります。



禁 止

**AC アダプターを分解・改造・修理しないこと**

火災・感電の原因となります。



分解禁止

**AC アダプターの電源プラグの刃や、刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜きゴミやほこりをとること**

電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。



指 示

**AC アダプターをぬらさないこと**

発火・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

**通電中の AC アダプターにふとんをかけたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないこと**

火災・故障の原因となることがあります。



禁 止

**天井に設置時は、AC アダプターを差し込んだ後、落下しないように対策を行うこと**

AC アダプターが落下し、頭などにあたると、けがまたは死亡する原因になります。



指 示

# 安全上のご注意（つづき）

## ⚠ 注意

付属の AC アダプターを本機以外の他の用途に使用しないこと

本機以外の他の用途に使用すると、火災・故障の原因となります。



禁止

ぬれた手で AC アダプターの電源プラグを抜き差ししないこと

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

AC アダプターの電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込むこと

確実に差し込んでいないと、火災・感電の原因となります。



指示

AC アダプターは、付属のものを使用すること

指定以外の AC アダプターを使用すると、火災・故障の原因となります。



指示

AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないこと

コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷つき、火災・感電の原因となります。プラグを持って抜いてください。



引っ張り禁止

AC アダプター、電源コードは、屋外でむき出しにしないこと

感電・故障・火災の原因となることがあります。



禁止

電源コードは、付属のものを使用すること

指定以外の電源コードを使用すると、火災・故障の原因となります。



指示



# 使用上のお願い

## 免責事項について

- 火災、地震や雷などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用、または使用不能から生じた損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求等について、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作等から生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- お客様ご自身または権限のない第三者が修理・改造を行った場合に生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品に関し、法律の定める範囲においていかなる場合も当社の費用負担は本製品の個品価格以内とします。
- 本製品を制御するためにご使用になった機器の記憶装置（SD メモリーカードなど）に記録された内容は、故障や障害の原因に関わらず保証いたしかねます。
- LAN の使用による情報の盗聴や漏洩、およびそれらによる損害に関して、当社は一切責任を負いません。

## 著作権・肖像権についてのご注意

お客様が本商品で記録した画像を権利者に無断で使用、開示、頒布または展示等を行うと著作権・肖像権等の侵害となる場合があります。なお、実演や興行、展示物などの中には、監視などの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。また、著作権の対象となっている画像やファイルの伝送は、著作権法で許容された範囲内でのご使用に限られますのでご注意ください。

## 個人情報保護についてのご注意

カメラシステムを使用して撮影する人物・その他の映像で、個人を特定できるものは個人情報となります。その映像の開示・公開、インターネットでの配信はあらかじめ承諾を得ることが必要になり、システムを運用する方の責務となりますのでご注意ください。

## 用途制限について

●本機は人の生命に直接関わる装置等（＊１）を含むシステムまたは人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステム（＊２）に使用できるよう開発・製作されたものではないので、それらの用途に使用しないこと。

- ＊１：人の生命に直接関わる装置等とは、以下のものをいいます。
  - ・生命維持装置や手術室用機器などの医療用機器
  - ・有毒ガスなど気体の排出装置および排煙装置
  - ・消防法、建築基準法など各種法律を遵守して設置しなければならない装置など
- ＊２：人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステムとは、以下の様なものをいいます。  
（原子力発電所の主機制御システム、原子力施設の安全保護系システム、その他安全上重要な系統およびシステム）  
（集団輸送システムの運転制御システムおよび航空管制制御システム）

# 使用上のお願い（つづき）

## 取り扱いに関すること

- 本機に強い衝撃を与えないでください。破損や記録済みの内容が破壊される原因となります。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- パソコンのモニター上に長時間同じ画像を表示させると、モニターに損傷を与えることがあります。スクリーンセーバーの使用をおすすめします。
- カメラのレンズにキズや汚れをつけないでください。レンズに汚れをつけたり、物を当てたり、強く押さえたりすると、きれいに撮影できなくなったり変形や故障の原因になります。
- 本機に、無理な力を加えないでください。破損や故障の原因になります。
- 本機に磁石など磁気をもっているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて動作が不安定になります。

## 使用する場所について

- 本機をラジオ、テレビ、携帯電話などの近くでご使用になると、受信障害の原因となることがあります。その場合は、本機を離してご使用ください。
- 冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因になります。
- 本機は屋内用です。屋外には設置しないでください。

## お手入れに関すること

本体のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。

- アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質のおそれがあります。）
- レンズに直接触れないでください。（指紋がつくと、焦点がぼける原因となります。）
- レンズの清掃は、レンズクリーニングペーパーなどで行ってください。

## 使用・設置について

- 水平な位置に設置  
本機は水平位置で使用してください。壁など15度以上の傾斜がある所では、使用できません。
- 映像雑音のはいらない場所に  
カメラやケーブルの配線に際し電灯線やテレビ受像機が近くにある場合、映像に雑音はいることがあります。そのときは、位置や配線をかえてください。
- 使用周囲温度・湿度は  
仕様以上の暑い所や仕様以下の寒い所では画質の低下や内部の部品に悪い影響を与えます。このような場所でのご使用は、さけてください。また高温多湿な場所でのご使用には十分ご注意ください。40℃以下の温度条件でご使用することをおすすめします。高温で長時間連続使用すると部品の劣化により寿命が短くなります。
- カメラを太陽に向けないで  
カメラを使用しているいないにかかわらず、レンズを太陽に向けないください。

- 強い光を撮らないで  
画面の一部分にスポット光のような強い光があたるとブルーミング\*<sup>1</sup>、スミア\*<sup>2</sup>を生じることがありますのでご注意ください。強い光がはいった場合、画面に縦縞が現れることがあります。また、被写体の近くに強い光があった場合にゴーストが発生することがあります。このような場合は撮影の角度をかえてください。  
\* 1：ブルーミングとは、強い光の周辺がにじむ現象です。  
\* 2：スミアとは、強い光の上下に縦縞が発生する現象です。
- モアレの発生  
細かい縞模様を撮ると実際にはない縞模様（モアレ）が干渉ジマとして現れることがあります。故障ではありません。

## 日本国内用です

本機を使用できるのは日本国内だけです。外国では電源電圧が異なるので使えません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

# ネットワークカメラ環境を準備する

## ネットワークカメラ監視システムに必要なもの

### ○管理者用パソコン

本取扱説明書では、ネットワークカメラに対して設定・操作・監視などのすべての権限が与えられるパソコンを「管理者用パソコン」と呼びます。

※本取扱説明書では、監視画像を見るだけの端末のことを「利用者用パソコン」と呼びます。1台のネットワークカメラで複数の利用者用パソコンから監視画像を見ることができます。最大9台のカメラまで、利用者パソコンから監視画像を見ることができます。

### パソコン推奨動作条件

- ・ Windows® 2000/XP
- ・ Internet Explorer Ver.6.0
- ・ CPU : Intel® Pentium® III 800MHz 以上
- ・ メモリ : 256MB 以上

### ○ネットワークカメラ（本製品）

- ・ 設置する場所に合わせて、カメラを必要台数お求めください。

### ○ネットワークシステム環境に合わせた接続機器（ハブ、ルータなど）とLAN ケーブル

- ・ 接続方法によって使用するLAN ケーブルの種類が異なります。詳しくは「接続の構成」(→ 14 ページ)をご覧ください。

### ○カメラ検索アプリケーション「Camera Finder」

- ・ 付属のCD-ROMからインストールしてください。(付属のCD-ROMの中の「Setup.exe」をダブルクリックし、画面の説明に従ってインストールしてください)

# カメラとパソコンをネットワーク接続する

## IP アドレスについて

ネットワークに接続するためには、管理者がIPアドレスをネットワークカメラに設定する必要があります。

IPアドレスを設定するには、以下の二つの方法があります。

- ・ DHCPサーバから自動取得する
- ・ 手動でIPアドレスを入力する

### ● DHCPサーバで自動取得する

お買上げ時は、DHCPサーバから自動取得するように設定（「ネットワーク／基本設定」でDHCP ON／OFFがONに設定）されています。DHCPサーバを利用しているネットワークの場合は、そのままにしてください。

### ● 手動でIPアドレスを入力する

- ・ DHCPサーバを利用していない場合、またはDHCPサーバがあっても利用しない場合は、IPアドレスを手入力で設定します。
- ・ DHCPサーバを利用する場合は、ネットワークカメラのIPアドレスが随時更新され変更される場合があります。したがって前回設定したIPアドレスのままネットワークカメラにアクセスしても、IPアドレスが変更されていて接続できない場合があります。

このような場合、ネットワークカメラにアクセスできるようにするためにはネットワークカメラに固定IPアドレスを設定（IPアドレスを手入力で設定）しておく必要があります。また使用されているネットワークシステムの機器（ルータ、ハブ、モデムなど）の取扱説明書もよくお読みください。

- ・ 手動でIPアドレスを入力する場合は、「ネットワーク／基本設定」（取扱説明書の→88ページ）で、DHCP ON/OFFをOFFに設定し、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、プライマリDNS、セカンダリDNSを入力してください。

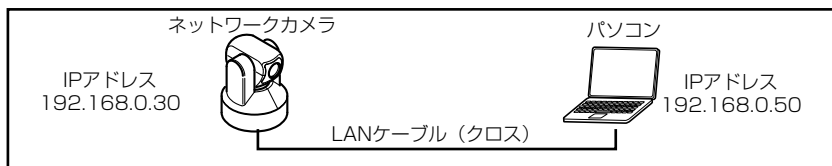
# カメラとパソコンをネットワーク接続する(つづき)

## 接続の構成

ネットワークカメラを接続する構成には以下の二つがあります。

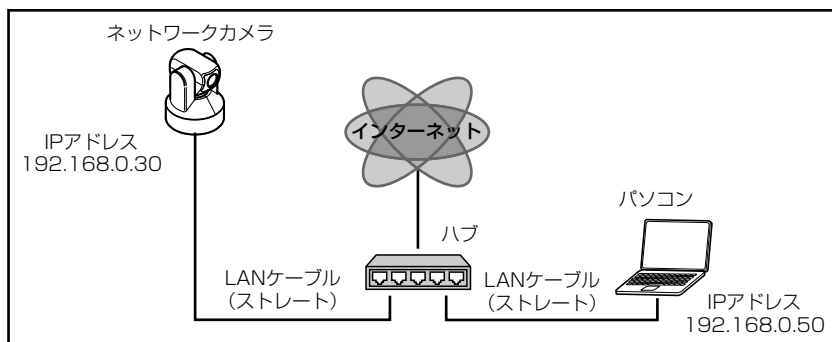
- ・ クロスケーブルによる接続
- ・ ハブ経由による接続

### ●クロスケーブルによる接続の一例



クロスケーブルは、お客様でご用意ください。

### ●ハブ経由による接続の一例



ストレートケーブルやハブは、お客様でご用意ください。

## お知らせ

- ・ ハブにはIPアドレスを割り当てる必要はありません。
- ・ お買上げ時の状態ではカメラのIPアドレスはDHCPを使わない場合 192.168.0.30 に自動設定されますので、パソコンのIPアドレスを同一サブネット内に設定してください。(クロスケーブルを使用して直接接続する場合や、ハブを経由して接続する場合は、同じネットワークセグメントである必要があります。)  
カメラを複数使うときは、1台ずつIPアドレス 192.168.0.30 で接続し、2台目以降のIPアドレスをそれぞれ別のIPアドレス (192.168.0.31 など) に変更してください。
- ・ ハブの代わりにお使いのブロードバンドルータを使用しても問題ありません。ただし、ブロードバンドルータでDHCPサーバ機能が有効になっていないと、カメラをルータに接続したあとに電源を入れた場合、カメラはルータのDHCPサーバからIPアドレスを取得し、必ずしも 192.168.0.30 にならないことがあります。  
詳しくは、お使いのブロードバンドルータの取扱説明書を参照してください。  
また、パソコンに設定するIPアドレスもルータのDHCPサーバから取得するようにすることをおすすめします。  
こちらも、お使いのパソコンの取扱説明書を参照してください。

## 接続する

### 1 LAN ケーブルを接続し、電源を入れる

カメラにつないだ LAN ケーブル（ストレート）をハブに接続します。または、カメラを電源のはいったパソコンに LAN ケーブル（クロス）で接続します。

- ・電源端子に DC12V を接続してください。

### 2 パソコンの IP アドレスを設定する

- ・ネットワークカメラ本体の IP アドレス（ここでは 192.168.0.30 とします）以外のアドレスで、お客様の使用していないアドレスを設定してください。
- ・たとえば、192.168.0.50（サブネットマスク 255.255.255.0）を IP アドレスとして設定してください。
- ・設定方法はパソコンの取扱説明書をよくお読みください。

### 3 パソコンからカメラに応答があるか確認する

- ・コマンドプロンプトを立ち上げた状態で「ping 192.168.0.30」を実行してください。
- ・「Reply from...」というメッセージが表示されたら正しく接続されています。

### 4 「Camera Finder」でカメラを検索し、カメラの画像を試みる

- ① 「Camera Finder」を起動し、「Search」ボタンをクリックする
  - ・リストに「nwcam21」が表示されていることを確認します。
- ② 「nwcam21」をマウスで選択する
  - ・下のネットワークカメラログインの欄にカメラ名、IP アドレス、HTTP ポート番号が表示されていることを確認します。
- ③ 「Administrator」ボタンまたは「User」ボタンをクリックする
  - ・「Administrator」ボタンをクリックした場合は、ユーザー名とパスワードの入力の画面が表示されます。管理者ログイン ID とパスワードを入力してください。
  - ・お買い上げ時の Administrator ログイン ID は「root」、パスワードは「ikwb」に設定されています。
  - ・お買い上げ時の User ログイン ID は「guest」、パスワードは「guest」に設定されています。
- ④ ネットワークカメラのカメラ画像画面が表示されます。

#### お知らせ

- ・「Camera Finder」を使わないで画像を見るには、インターネットブラウザを起動し、アドレスに URL 「http://192.168.0.30/」を入力し、ENTER を押します。
- ・本機の起動には、30 秒ほどかかります。
- ・80 以外のポート番号を設定した場合は、「http://192.168.0.30:88/」のように、「:」の後ろにポート番号を指定してください。

# 保証と修理サービスについて

## ●保証書について（別添）

保証書は、必ず販売店で「販売店名・購入日」等の記入をお受けになり、記載内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。

保証期間…… お求めの日から 1 年間です。

## ●保証期間中に修理を依頼されるとき

「使用・設置上のお願い」をはじめ、取扱説明書の内容をもう一度ご覧いただき、なお異常があるときは必ず電源の供給を停止してから、お求めの販売店にご連絡ください。保証書の記載内容に従って、販売店が修理いたします。アフターサービスについてご不明な点はお求めの販売店にお問い合わせください。

## ●ご連絡していただきたい内容

- ・ご住所 ・ご氏名 ・電話番号 ・製品名 ・形名
- ・ご購入日（保証書をご覧ください） ・故障内容

## ●保証期間経過後、修理を依頼されるとき

お求めの販売店に、まずご相談ください。修理によって製品の機能が維持できる場合には、ご要望によって有料で修理いたします。

## ●修理用部品について

修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

株式会社 **東芝** デジタルメディアネットワーク社  
映像システム事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1

電話 (03) 3457-8448

※住所電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。